

～あなたの一番うまい！になる。～ うまさだけで勝負する。新しい「本麒麟」登場！

キリンビール株式会社（社長 堀口英樹）は、「本麒麟」（350ml 缶、500ml 缶）の中味とパッケージともに3月製造品から全国で順次リニューアルします。

2020年10月の酒税改正で新ジャンルが増税となって以降、新ジャンル市場は縮小傾向にあるものの、引き続きビール類市場において約4割程度を占めています^{※1}。また、近年の物価高騰によって生活防衛意識が高まり、お客様の節約志向から今後もエコノミーカテゴリー^{※2}へのニーズは根強いと予測され、新ジャンルは重要なカテゴリーであると見えています。

※1 当社推計

※2 低価格帯のビール類

「本麒麟」は「うまさ」、「品質感」、「報酬感」において高い評価をいただいております^{※3}、お客様に継続的に支持をいただいております^{※4}。今回のリニューアルでは、“飲み飽きないうまさ”と“力強いコク・飲みごたえ”を両立し、昨年リニューアル時の味覚評価^{※5}を上回る味わいを実現しました。パッケージは、品質感ある真紅と金色の印象が向上した、光り輝くデザインに進化させました。

※3 当社調べ

※4 インテージ SRI 期間：2020年1月-2022年9月（3ヵ月単位）

※5 事前調査による

「本麒麟」は「すべてのビール好きの毎日をうれしくする。」ことを目指す新ジャンルブランドです。今回新しくなった「本麒麟」が、“うまさだけで勝負”する「造り手の本気の思いが込められたうまさ」であることをお客様に体感いただき、幸せな時間を提供することで、ビール類市場の活性化を目指します。

●中味について

・原材料比率を調整し、飲み飽きないうまさを向上させました。

・デコクシオン製法^{※6}を最適化することで、コクと飲みごたえを強化しました。

※6 2つの仕込窯を用いてそれぞれ異なる温度でじっくり煮込むことで、麦のコク、まろやかな味わいを丁寧に引き出す製法

●パッケージデザインについて

・エンブレムの金色の面積と聖獣を大きくし、品質感がありながら明るく親しみのあるイメージを付与しました。

・真紅のグラデーションを、上部に向かって明るくすることで、エンブレム・ロゴが光り輝く明るいデザインに進化しました。

・側面に、新しくなった味わいの紐解きや、お客様への思いを記載したメッセージを記載することでうまさの実感を高めます。



キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

1. 商品名	「本麒麟（ほんきりん）」
2. 発売地域	全国
3. 発売日	2023年3月製造品より順次切り替え
4. 容量・容器	350ml・缶、500ml・缶
5. 価格	オープン価格
6. アルコール分	6%
7. 純アルコール量	350ml 缶：16.8g、500ml 缶：24g
8. 酒税法上の区分	リキュール（発泡性）②
9. 製造工場	キリンビール北海道千歳工場、仙台工場、取手工場、横浜工場、名古屋工場、滋賀工場、神戸工場、岡山工場、福岡工場

以上

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560

企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/> 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>